

情報モラル
メディアリテラシー
教材

子どもたちに
ネット・ケータイ
どうやって教えますか？

ネットを安全に利用するための基礎を学ぼう！！

総務省 ICTメディアリテラシー教材

伸ばそう ICTメディアリテラシー

つながる！わかる！伝える！これがネットだ

指導
マニュアル付



ネットから**無料**で**教材**を利用できます！！

<http://www.ict-media.net/>

伸ばそう ICTメディアリテラシー

この教材の概要

「伸ばそうICTメディアリテラシー」は、平成18年度総務省事業によって開発された教材です。子どもたちが安全に安心してインターネットや携帯電話を使用できるよう、ICTメディアリテラシー*を育成するプログラムです。

育成プログラムには、右の5つの学習テーマが設定されています。

育成プログラムは、これらを学習するために、冊子タイプの「テキスト教材」とネット上で使用する「インターネット補助教材」の2つから構成されます。

▶ 1. インターネットで調べよう!

インターネットで効率的に情報を収集する方法や正しい情報を見極める方法、分かりやすい発表の仕方について学びます。

▶ 2. わくわく! ハラハラ? インターネット

インターネットの特性や便利なウェブサービス、迷惑メールへの対応など、インターネットを利用する上で気をつけなければいけないことを学びます。

▶ 3. 学校のステキを伝えよう!

デジカメでの撮影やブログを使っての情報発信、コミュニケーションを体験し、情報を発信、受信する際のルールやマナーを学びます。

▶ 4. メールでけんか! どうする?

メールによるけんかのやりとりを疑似体験することで、メールの仕組みや特性、気持ちよく使うためのルールやマナーを学びます。

▶ 5. ケータイを持って街へ出かけよう!

ケータイを持って街におつかいに出かけるというシチュエーションを疑似体験することで、携帯電話の機能や便利な使い方、ルールやマナーを学びます。

※本事業では、「ICTメディアリテラシー」を「単なるICTメディアの活用・操作能力のみならず、メディアの特性を理解する能力、メディアにおける送り手の意図を読み解く能力、メディアを通じたコミュニケーション能力までを含む概念」と定義しています。

テキスト教材

授業や一般の子ども向けイベントで利用するために「ティーチャーズガイド(指導者用)」「学習テキスト(児童・生徒用)」があります。

また、子どもが、自宅等で家族と一緒に学習内容を振り返るために「家庭学習用ガイドブック(保護者用)」「学習ワークブック(児童・生徒用)」もあります。



学校用

使用場面: 学校の授業等

● ティーチャーズガイド

使用者: 教員 講師

● 学習テキスト

使用者: 児童・生徒



家庭用

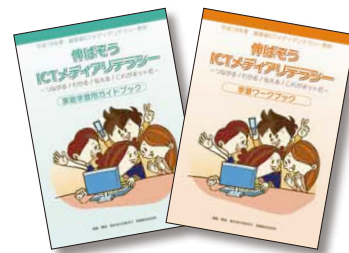
使用場面: 家庭での振り返り等

● 家庭学習用ガイドブック

使用者: 保護者

● 学習ワークブック

使用者: 児童・生徒



インターネット補助教材

パソコンで稼働するネット対応型教材で、教材サイト*上に公開されています。

<http://www.ict-media.net/>

教材は、「ICTシミュレーター」と「解説コンテンツ」で構成されており、それぞれの利用マニュアルも用意されています。

※利用者ID、パスワードを必要とする教材があります。

※詳しくは、教材サイトのQ&A等を参照ください。

ICTシミュレーター

各学習テーマ毎に、シナリオに沿って学習を進めていく「シナリオモード」と、用意されたシナリオを使わずに、指導を自由に行える「フリーモード」があります。どちらのモードについても、子どもたちは指導者の管理の下で、ブログやメール、チャットなどのやりとりを安全かつリアルに体験することができます。



解説コンテンツ

各学習テーマの中で取り上げられている内容を解説するためのデジタルコンテンツです。学習内容毎に解説テキストとイラストで構成されています。基本的には、各学習テーマのシナリオに沿ってコンテンツを提示できるようになっていますが、単独の教育素材としても利用できるようになっています。



教材の利用手順

教材サイトにアクセス!!
<http://www.ict-media.net/>

テキスト教材を閲覧
(必要に応じてダウンロード)

インターネット
補助教材を体験

使い方がわかったら
授業で利用